

工事総合補償制度加入申込票

重要事項のご説明およびご加入内容事項について確認し、申込内容が意向に沿ったものであることを確認するとともに個人情報の取扱いに同意のうえ、加入を申し込みます。

加入申込人 	カナ 	住　所 	事業所名 	代表者名 	事業所フリガナ 	代表者フリガナ 	TEL()()() FAX()()() e-mail	賠償責任補償 年 月 日 から ② 午後4時 年 9 月 1 日 から ② 午後4時 <table border="1" style="text-align: center; font-size: small;"> <tr><td>年</td><td>月</td></tr> <tr><td>Y</td><td>M</td></tr> </table>	年	月	Y	M	建設工事補償 年 月 日 から ② 午後4時 年 9 月 1 日 から ② 午後4時 <table border="1" style="text-align: center; font-size: small;"> <tr><td>年</td><td>月</td></tr> <tr><td>Y</td><td>M</td></tr> </table>	年	月	Y	M	保険期間 	新継区分 ① 新規 ② 継続 ③ 中途更改
年	月																		
Y	M																		
年	月																		
Y	M																		

1 賠償責任補償

ご加入プラン	てん補限度額 ^(注1)		仕事の目的物の損壊 ^(注2)		原因調査費用 ^(注2)		自然災害 補償拡張 プラン	分割払初回掛金		
	対人・対物 1事故につき	自己 負担額	(生産物自体の補償に関する特約 生産物自体の補償支払限度額 修正特約)	自己 負担額	(初期対応費用) 補償特約	免責 金額				
Aプラン	50,000千円	30千円	1,000千円	1千円	300千円	1千円	——	百万	千	円
Bプラン	100,000	30	1,000	1	300	1	——			
Cプラン	300,000	30	1,000	1	300	1	——			
AHプラン	50,000	30	1,000	1	300	1	セットあり			
BHプラン	100,000	30	1,000	1	300	1	セットあり			
CHプラン	300,000	30	1,000	1	300	1	セットあり			

工事の種類	☐ 道路工事、軌道工事、鉄道新設工事、橋梁建設工事 ☐ 建築工事（ビル建設工事、高層構築物建設工事、看板設置、建築物内装・外装工事） ☐ 建築物設備工事、プラント機械・装置の組立、据付工事、機械・装置のメンテナンス ☐ 管工事、地下鉄等地下工事、その他地下工事 ☐ 土地造成工事、護岸・棧橋工事、造園業者 ☐ 移動、解体、取壊工事
-------	--

(注1)基本契約の支払限度額は1事故の支払限度額です。
ただし生産物賠償補償については1事故・保険期間中総支払限度額となります。

(注2)仕事の目的物の損壊および原因調査費用の補償については1事故および保険期間中総支払限度額となります。免責金額は1事故についての負担額です。

(注3)複数の施設を所有・使用または管理している場合も補償の対象施設となります。

2 建設工事補償

保険料算出基礎数値 完成工事高内訳 A級_____万円・% C級_____万円・% B級_____万円・% 平均工期_____か月 経営規模等評価結果通知書 総合評定_____点 値通知書(注)の建築一式の総合評定値(注)記入例をご参照ください。	ご加入プラン (該当の型に○印)	メンテナンス 期間に関する特約	一部使用による 総合危険補償	特別費用 補償	分割払初回掛金		
	Sプラン	オプションP	_____	_____	百万	千	円
	Wプラン	オプションP	セットあり	セットあり			

(注)ご加入にあたっては「経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書」の写しを加入申込票に添付してください。

(注)掛金には保険料の2%に当たる制度運営費が含まれています。

工事総合 補償制度 保険料算出 の基礎数値 確認欄	※年間完成工事高	確認書類名	決 算 年 月	確認印																
	(注1) 年 月 決算 決算期間 (年 月 ~ 年 月) 万円 (最近の決算書の数値を記入) (注2)	1. 損益計算書 2. 税務申告書	完成工事高は、 年 月 決算の完成工 事高に間違い ありません。	 完成工事高確認印 (保険料確定特約確認欄) 保険料確定特約の内容および注意 事項を承認のうえ、保険料確定精 算を省略することに同意します。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">保険料の 払込方法</td> <td style="width: 20%;">大口分割 (12回)</td> <td style="width: 20%;">集金区分</td> <td style="width: 40%;">口座振替</td> </tr> <tr> <td>加入者番号</td> <td colspan="3"> </td> </tr> <tr> <td>振込期日</td> <td colspan="3">振込該当月の27日</td> </tr> <tr> <td>団体コード</td> <td>9</td> <td>3</td> <td>5 5 1 7</td> </tr> </table>	保険料の 払込方法	大口分割 (12回)	集金区分	口座振替	加入者番号				振込期日	振込該当月の27日			団体コード	9	3
保険料の 払込方法	大口分割 (12回)	集金区分	口座振替																	
加入者番号																				
振込期日	振込該当月の27日																			
団体コード	9	3	5 5 1 7																	

(注)年間完成工事高の金額は損益計算書・税務申告書の書類で確認してください。

過小な金額でのご契約の場合、保険金が減額されたり支払われない場合があります。

注1) 税込金額をご通知ください。 注2) 前年度と数値が同一の場合、損益計算書等の書類をご提出いただく場合があります。

★印の項目は、大切な項目です。訂正する場合は申込人（保険契約者）または被保険者の訂正印（訂正署名）をお願いします。

総合割引	－5%	建築士賠償責任補償制度	加入者証番号		※ 他 の 有 保険契約等	会社名		保険種類	
						① 支払限度額・保険金額		満期日	

 の部分のみご記入・押印ください。	建築士会名 (支 部)	建築士会
	会 員 名	

保険種類	賠償責任保険	特別約款	施設・昇降機・請負・生産物	
特約	初期対応費用補償特約 (Newcom-Fail-Use)	管理財物損壊補償特約	交差責任補償特約C (両負全-Way)	保険料分割払
	漏水補償特約(施設用)	賠償責任保険追加特約	生産物自体の補償に関する特約	生産物自体の補償支払限度額修正特約
保険種類	建設工事保険	金属物危険補償特約 (Newcomうばい用)		
特約	一部損による 危険補償	特別費用 補償	保険料 分割払	建設工事保険包括契約
保険種類	近隣被災者対応費用保険	特別約款	費用・利益保険普通保険約款	
特約		ブランドイメージ費用・利益保険特約 (近隣被災者対応用)		
仕事の内容	ビルケンセツ・モクゾウケンテチ ビル建設・木造建築		保険適用地域	日本国内

取扱代理店
(株)エイアイシー BR4C

引受保険会社
あいおいニッセイ同和
損害保険(株)

受 付	

工事総合補償制度（NEWこうばい）のパンフレット内容を確認のうえ、この加入申込票に必要事項を記入例にならって正しくご記入、押印ください。

(お申込印はパンフレット記載の個人情報の取扱いについての同意印も兼ねております。)

項目名に※の付いた欄は告知事項に該当します。この付の欄に事実と異なる記載を施したりした事実を記載しなかった場合には、ご契約の解除をさせていただく場合や、保険金をお支払いできないことがあります。
この保険は公益社団法人日本建築士連合会が保険契約者とし、各建築士の会費を加入者とする施設所有(管理)者賠償責任保険、請負業者賠償責任保険、生産物賠償責任保険、昇降機賠償責任保険、建設工事保険、近隣被災対策応費用保険の団体契約です。
(ご注意) 1.※印の項目は危険に関する重要な事項であり、ご回答の内容が事実と相違する場合は、ご契約を解除し、保険金をお支払いできないことがありますので十分にご確認のうえご回答(記入)ください。2.★印の項目は、大抵な項目です。訂正する場合は申込人(保険契約者)または被保険者の訂正印または訂正署名をお願いします。(2022年10月現在)

(2023年6月承認) A23-101100

記入例

加入申込票

お申込の押印をお忘れのないようお願い致します。

e-mailアドレスをご記入ください。ご記入いただいた方には情報提供をさせていただきます。

ご加入タイプが**タイプⅠ**または**Ⅱ**の場合、ご希望プランを一つ選び、分割払初回掛金をご記入ください。

ご加入タイプが**タイプⅠ**または**Ⅲ**の場合、保険料算出基礎数値、ご希望プラン、分割払初回掛金をご記入ください。

保険料算出基礎数値

- ・構造別の年間完成工事高の内訳
 - A級…主として鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨コンクリート造、鉄筋コンクリート造
 - B級…主として鉄骨造
 - C級…主として木造
- ※金額単位での内訳がご不明な場合は概算割合を記入し、単位の%を○で囲んでください。
- ・平均工期
- ・経営事項審査結果通知書の建築一式工事の総合評価値(設定がある場合のみ)

注 [A級] 1. 建物の主要構造部のうち、柱、はりおよび床がコンクリート造または鉄骨を耐火被覆したもので組み立てられ、屋根、小屋組(最上階のはりを含む。)および外壁のすべてが不燃材料で造られた建物
2. 建物の主要構造部のうち、柱、はりおよび床が木材または鉄骨を防火被覆したもの(注1)で組み立てられ、外壁のすべてが不燃材料または準不燃材料で造られもしくは被覆された建物。ただし、外壁、柱、はりおよび床については、通常の火災時の加熱に1時間以上耐える性能を有するもの(注2)に限ります。

[B級] 1. 外壁のすべてが下記のいずれかに該当する建物
(a) コンクリート造 (b) コンクリートブロック造 (c) れんが造 (d) 石造
2. 土蔵造建物
3. 鉄骨造建物で、外壁のすべてが下記のいずれかに該当する建物
(a) 不燃材料または準不燃材料で造られたもの (b) 不燃材料で被覆されたもの

4. 建物の主要構造部のうち、柱、はりおよび床が木材または鉄骨を耐火被覆したもの(注1)で組み立てられ、外壁のすべてが不燃材料または準不燃材料で造られもしくは被覆された建物。ただし、外壁、柱、はりおよび床については、通常の火災時の加熱に45分以上耐える性能を有するもの(注3)に限ります。

[C級] A級、B級に該当しない建物

(注1) 柱もしくははりには構造用集成材(厚さ20mm程度の抜き板を繊維方向に平行に横断接着したもの)等を使用した場合は床の裏側に畳もしくは一定の厚さ以上(A級構造にあっては40mm以上、B級構造にあっては30mm以上)の木材を使用した場合、その部分の防火被覆は必要ありません。
(注2) 建築基準法施行令第115条の2に定める木造3層建共同住宅等をいいます。
(注3) 建築基準法施行令第107条の2に定める木造耐火建築物等をいいます。

最近の会計年度の年間完成工事高(注)(万円単位(千円単位四捨五入))をご記入ください。また年間完成工事高を確認した書類および決算年月をご記入のうえ、確認印を押印ください。

(注) 税込金額

同一印を押印ください。

(法人でご加入の場合は、代表印にてお願いします。)

ご加入の申込依頼した日をご記入ください。

公益社団法人 日本建築士会連合会 御中 工事総合補償制度加入申込票

施設所有(管理)者賠償責任保険、請負業者賠償責任保険、生産物賠償責任保険、昇降機賠償責任保険、建設工事保険、近隣被災者対応費用保険

重要事項のご説明およびご加入内容事項について確認し、申込内容が意向に沿ったものであることを確認するとともに個人情報取扱の取扱いに同意のうえ、加入を申し込みます。

加入申込人 カナ トウキョウトミナトクシバ	加入者証番号 〒108-0014	住所 東京都港区芝5-26-20	事業所名 (株)日建連建築設計事務所	代表者名 代表取締役 日本一郎	事業所フリガナ カ ニッケンレンケンチクセッケイジムシヨ	代表者フリガナ ダイヒョウトリシヤラク ヒノモト イチロウ	TEL (03) (3456) (2061) FAX (03) (3456) (2067)	e-mail hinomoto@aaa.jp	加入依頼日 2023年8月1日	賠償責任補償 2023年9月1日 午後4時から 2024年9月1日 午後4時まで	建設工事補償 2023年9月1日 午後4時から 2024年9月1日 午後4時まで	新設区分 ①新設 ②継続 ③中途更改
-----------------------------	---------------------	---------------------	-----------------------	--------------------	---------------------------------	----------------------------------	---	---------------------------	--------------------	--	--	-----------------------

1 賠償責任補償

ご加入プラン	てん補限度額(注1) 対人・対物 1事故につき	自己負担額	仕事の目的物の損壊(注2) (生産物自体の損壊に関する特約 (生産物自体の損壊支払限度額 修正特約)	自己負担額	原因調査費用(注3) (初期対応費用) 補償特約	免責金額	自然災害 補償拡張 プラン	分割払初回掛金
Aプラン	50,000千円	30千円	1,000千円	1千円	300千円	1千円	—	百万 千 円
Bプラン	100,000	30	1,000	1	300	1	—	● ● ●
Cプラン	300,000	30	1,000	1	300	1	—	
AHプラン	50,000	30	1,000	1	300	1	セットあり	
BHプラン	100,000	30	1,000	1	300	1	セットあり	
CHプラン	300,000	30	1,000	1	300	1	セットあり	

[AH] [BH] [CH] プランを選択された場合
該当する事項に○をしてください。(複数ある場合は主工事の種類に○をしてください)
(注1) 基本契約の支払限度額は1事故の支払限度額です。
(注2) 自然災害補償については1事故 保険期間中概支払限度額となります。
(注3) 仕事の目的物の損壊および原因調査費用の補償については1事故および保険期間中概支払限度額となります。免責金額は1事故についての負担額です。
(注4) 複数の対象を所有 使用または管理している場合も補償の対象施設となります。

工事の種類	道路工事、鉄道工事、鉄道新設工事、橋梁建設工事	建築工事(ビル建設工事、高層建築物建設工事、看板設置、建築物内装・外装工事)	建築修繕工事、フラット屋根設置工事、屋根工事、機械装置のメンテナンス	修理工事、地下鉄駅構内工事、その他地下工事	土地造成工事、堤岸・林道工事、造園業者	移動、解体、取壊工事
-------	-------------------------	--	------------------------------------	-----------------------	---------------------	------------

2 建設工事補償

保険料算出基礎数値	完成工事高内訳 A級 0 万円・% C級 370 万円・% B級 864 万円・% 平均工期 1 か月 経営規模等評価結果通知書 総合評価 800 点 値通知書(注)の総合評価値(注)記入例を参照ください。	ご加入プラン (該当の型に○印) Sプラン Wプラン	メインテナンス 期間に関する特約 オプション オプション	一部使用による 総合危険補償 セッあり	特別費用 補償 セッあり	分割払初回掛金 百万 千 円 ● ● ●
-----------	---	-------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------	--------------------	----------------------------

(注) にご加入にあたっては「経営規模等評価結果通知書 総合評価値通知書」の写しを加入申込票に添付してください。
(注) 掛金は保険料の2%に当たる制度運営費が含まれています。

工事総合補償制度	※年間完成工事高 (注1) 2023年3月決算 決算期間 (2022年4月~2023年3月) 保険料算出の基礎数値 確認 1234 (最近の決算書の数値を記入) (注2) 万円	確認書類名 ① 損益計算書 2. 税務申告書	決算年月 2021年3月 決算の完成工事高に間違いありません。	確認印 (完成工事高確認印 (保険料算出の特約に承認印) 保険料算出の特約の内容が注意事項を要する場合は、保険料算出特約を添付することになります。)	保険料の払込方法 大口分割(12回) 集金区分 口座振替 加入者番号 振込日 振込該当月の27日 団体コード 9 3 5 5 1 7
----------	--	------------------------------	---------------------------------------	---	--

(注) 年間完成工事高の金額は損益計算書・税務申告書の書類で確認してください。
過小な金額でのご契約の場合、保険金が減額されたり支払われない場合があります。
注1) 税込金額をご通知ください。 注2) 前年度と数値が同一の場合、損益計算書等の書類をご提出いただく場合があります。

総合割引	-5%	建築士賠償責任補償制度	加入者証番号	1 3 * * *	※ 他 の 有 保険契約等 ① 会社名 支払限度額 保険金額 満期日
------	-----	-------------	--------	-----------	---

の部分のみご記入・押印ください。	建築士会名 (支部) 東京 会 員 名 ● ● ● ●	建築士会 東京 ● ● ● ●
------------------	---	-----------------------

保険種類	賠償責任保険	特別約款	施設・昇降機・請負・生産物
特約	初期対応費用特約 (New) (オプション) 基本補償特約(施設用)	管理物件損壊補償特約 (賠償責任保険追加特約)	文書管理特約 (賠償責任保険追加特約) 生産物自体の損壊に関する特約 (生産物自体の損壊支払限度額修正特約) 金属危険補償特約 (New) (オプション)
保険種類	建設工事保険	特別約款	建設工事保険包括契約
特約	一般使用による 危険補償	特別費用 補償	
保険種類	近隣被災者対応費用保険	特別約款	費用・利益保険普通保険約款
特約		ブランドイメージ費用・利益保険特約 (近隣被災者対応用)	
仕事の内容	ビルメンテナンス・モゾクワケンタク ビル建設・木造建築	保険適用地域	日本国内

工事総合補償制度 (NEW) (ごうばい) のパンフレット内容を確認のうえ、この加入申込票に必要事項を記入し、正しくご記入、押印ください。
(お申込印はパンフレット記載の個人情報取扱の取扱いについての同意印も兼ねております。)

項目名にの付された欄は告知事項に該当します。これらの欄に事実と異なる記載をしたりまたは事実を記載しなかった場合には、ご契約の解除をさせていただきます場合や、保険金をお支払いできないことがあります。
この保険は公益社団法人日本建築士会連合会を保険契約者とし、各建築士会の会費を加入者とする施設所有(管理)者賠償責任保険、請負業者賠償責任保険、生産物賠償責任保険、昇降機賠償責任保険、建設工事保険、近隣被災者対応費用保険の団体契約です。
(ご注意) 1. 本印の項目は危険に関する重要な事項であり、ご回答の内容が事実と相違する場合、ご契約を解除し、保険金をお支払いできないことがありますので十分にこの確認のうえご回答(記入)ください。2. ★印の項目は、大切な項目です。訂正する場合は申込人(保険契約者)または被保険者の訂正印(訂正署名)をお願いします。
(2023年6月承認) A23-101100

建築士賠償責任補償制度(けんばい)にご加入の場合はご記入ください。

所属士会名(支部名)、会員番号をご記入ください。

預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書（**収** **加**）
（兼 預金口座振替申込書）

年 月 日

2200

収納企業名

日本システム収納株式会社（NSS）

ゆうちょ銀行以外の金融機関	金融機関名	銀行		支店名	支店御中	
		信託銀行				
		信用金庫				
		信用組合				
		その他				
	預金種目	1. 普通(総合) 2. 当座	口座番号(右づめ7桁でご記入ください)			
	フリガナ	(法人の場合は代表者名・肩書きのフリガナは不要です。)				金融機関へのお届出印
	口座名義人	※法人の場合は必ず代表者名・肩書きもご記入ください。				印

振替日 27日（金融機関休業日の場合は翌営業日）

ゆうちょ銀行	種目コード	1	6	6	3	0	1	0	の	通帳記号(左づめ)	通帳番号(右づめ)	1
	口座名義人	お届出印										
	払込日	27日（ただし非営業日の場合は翌営業日）										
	払込先口座番号	00970-6-15938		払込先加入者名	日本システム収納株式会社							

お届出印を
ご捺印ください。

金融機関受付印

取扱店日附印

※ゆうちょ銀行をご指定の場合は、自動払込規定が適用されます。

私は、日本システム収納株式会社から請求された金額を私名義の上記預金口座から預金口座振替（自動払込）によって支払うこととしたいので預金口座振替規定を確約（ゆうちょ銀行は除く）のうえ依頼します。

－ 預金口座振替規定－（ゆうちょ銀行は除く）

- 金融機関に請求書が送付されたときは、私に通知することなく、請求書記載金額を預金口座から引落しのうえ支払ってください。この場合、預金規定または当座勘定規定にかかわらず、預金通帳、同払戻請求書の提出または小切手の振出しはしません。
- 振替日において請求書記載金額が預金口座から払戻すことのできる金額（当座貸越を利用できる範囲内の金額を含む。）をこえるときは、私に通知することなく、請求書を返却してもさしつかえありません。
- この契約を解約するときは、私から金融機関に書面により届出ます。なお、この届出がないまま長期間にわたり会社から請求がない等相当の事由があるときは、とくに申出をしない限り、金融機関はこの契約が終了したものとして取り扱ってさしつかえありません。
- この預金口座振替についてかりに紛議が生じても、金融機関の責による場合を除き、金融機関には迷惑をかけません。

金融機関使用欄	(不備返却事由)	
	1. 預金取引なし	3. 印鑑相違
	2. 記載事項等相違	4. その他
	(店名、預金種目、口座番号、口座名義(備考))	

検印
印鑑照合
受付印

預金口座振替依頼書に不備があった場合、新しい依頼書を再手配ください。
不備の依頼書は返却せず、日本システム収納株式会社にて、適切に保管、廃棄します。

この依頼書（申込書）にご記入いただいた個人情報、団体及び団体から委託を受けた日本システム収納株式会社が預金口座振替（自動払込）業務およびこれに付随・関連する業務に限り使用します。



【団体使用欄】

加入者名、加入者コード、所属コードは必要に応じて記入願います。

加入者名																
加入者コード											所属コード					
団体名	公益社団法人 日本建築士会連合会											団体コード	0935517			

改訂日：2022.06.01

<不備返送先(金融機関用)>
〒564-8523
吹田市江坂町1丁目23番101号
日本システム収納株式会社
電話 (06) 6386-6172

< 預金口座振替依頼書 ご記入方法について(団体用) >

(NSS口座振替汎用依頼書用)

■必ず「預金口座振替依頼書」の原本を団体様へご提出ください。

法人用記入見本

預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書 (収 加)
(兼 預金口座振替申込書)

2022 年 6 月 1 日

2200

収納企業名 **日本システム収納株式会社 (NSS)**

金融機関名 **みずほ** 銀行 信用銀行 信用金庫 信用組合 その他

支店名 **大手町** 支店御中

預金種目 **1. 普通(総合)** 2. 当座 口座番号(右づめ7桁でご記入ください) **1 2 3 4 5 6 7**

フリガナ **エヌエスショウジ (カ)**
(法人の場合は代表者名・肩書きのフリガナは不要です。)

口座名義人 **エヌエス商事株式会社**
代表取締役 日本 太郎

※法人の場合は必ず代表者名・肩書きもご記入ください。

振替日 **27日** (金融機関休業日の場合は翌営業日)

曜日コード **1 6 6 3 0 1** 通帳記号(左づめ) **0 0** 通帳番号(右づめ) **1**

お届出印

お届出印を
ご捺印ください。

金融機関受付印

取 扱 店 日 附 印

金融機関使用欄

(不償返却事由)
1. 預金取引なし 2. 配賦事項等相違 3. 印鑑相違 4. その他
(店名、預金種目、口座番号、口座名義) () () () ()
(備考)

金融機関使用欄

預 印
口座振替
交付印

預金口座振替依頼書に不備があった場合、新しい依頼書を再手配ください。
不備の依頼書は返却せず、日本システム収納株式会社にて、適切に保管、廃棄します。

この依頼書(申込書)にご記入いただいた個人情報は、団体及び団体から委託を受けた
日本システム収納株式会社が預金口座振替(自動払込)業務およびこれに付随・関連
する業務に限り使用します。

【団体使用欄】
加入者名、加入者コード、所属コードは必要に応じて記入願います。

加入者名

加入者コード

所属コード

団体名

団体コード

改訂日: 2022.06.01

<不償返却先(金融機関用)>
〒094-8823
秋田市江崎町1丁目23番101号
日本システム収納株式会社
電話: (096) 6386-6172